

住人十色

登校を見守り続けて10年

岡田クニエさん(中通り)



◎毎朝7時30分頃から横断歩道に立つ岡田さん。年々子どもが減り、現在、同地区から通学している児童は2班だけになってしまったそう

「おはようございます」。元気のいいあいさつの声とともに一列に並んで学校へ向かう子どもたち。「おはよう」と声を掛けながら、岡田クニエさんは慎重に車の往来を確かめ、交通安全の旗を広げて、子どもたちが横断歩道を渡る姿を見守ります。

Aコープ小田店の前から小田小学校の近くまで、寺村地区の児童の通学を見守り続けて10年という岡田さん。晴れの日も、雨の日も、特別な事情がない限り毎朝、交差点に立っています。「40年余り、学校の事務職員を務めていました。間接的にだけ子どもたちとずっと関わってきたからか、定年を迎えても離れることができなくて」と、平成14年3月末に退職し、4月から見守りを始めたそうです。

「私のなんて、本当にグチャグチャとボランティアですよ」と、恥ずかしそうに話す岡田さん。「誰に言われた訳でもなく、自分で思い立ってしていることだから。毎朝子どもたちの顔が見られて嬉しい」、そう言うてにつこり笑っていました。

編集幸記

広報担当となってはや2カ月。限られた文字数で、読者の皆さんにしっかりと伝わる文章を書くことに悪戦苦闘しています。わずか17文字で、情景と心情を表現する俳句の世界のすごさを感じました。(珠)

取材は体力勝負。年々その衰えを感じますが、それでも今年の春は、新緑のまぶしい山へ何度も取材に出かけることができました。うれしかったです。自然の癒やしをあらためて実感しました。(み)

町内無線放送が聞き取れなかった場合はお電話ください。

通話料無料の
フリーダイヤル
☎0120(44)2130

